

ACS 5.x のアップグレード後またはパッチ適用後に受信する「Manifest file not found in the bundle」エラーのトラブルシューティング

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策 1 - 正しいコマンドの使用](#)

[解決策 2 - 破損したアップグレードバンドル](#)

[解決策 3 - ACS のスペース不足](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Secure Access Control System (ACS) バージョン 5.x のアップグレード時に「バンドルにマニフェスト ファイルが見つからない」のエラーが発生した場合のさまざまな解決策について説明します。このドキュメントでは既知のすべての解決策を対象としています。

前提条件

要件

シスコ セキュア ACS に関する基本的な知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、ACS 5.x の特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

問題

ACS アップグレードまたはパッチのインストールが次に示すように失敗します。

```
ACS-VM/admin# application upgrade ACS_5.5.0.46.0.tar.gz software_repository
```

```
Do you want to save the current configuration ? (yes/no) [yes] ? yes
Generating configuration...
Saved the running configuration to startup successfully
```

```
% Manifest file not found in the bundle
```

```
ACS-VM/admin#
```

解決策 1 - 正しいコマンドの使用

CLI を使用して、ACS に累積パッチをインストールするための正しいコマンドは次のとおりです。

```
acs patch install patch-name repository repository-name
```

コマンド **patch install patch-name repository repository-name** を使用した場合、エラーが発生します。したがって、必ず正しいコマンドが使用してパッチをインストールしてください。

解決策 2 - 破損したアップグレードバンドル

破損したアップグレードバンドルまたはパッチファイルによりエラーが発生します。

ファイルを適切にダウンロードし、ダウンロード後にファイルの MD5 チェックサムを確認してください。これを行うには、ローカルマシンの MD5 アプリケーションを使用して、出力をシステムのダウンロードページの MD5 チェックサムと比較します。

Microsoft Windows マシンでは、MD5checker または WinMd5 などのアプリケーションを使用して、MD5 チェックサムを取得できます。Mac OSX には組み込みの MD5 チェックサムユーティリティがあります。ファイルの MD5 を確認するには、次の手順を実行します。

1. Mac の Terminal アプリケーションを起動します。
2. **md5 file-path** と入力して、ファイルの MD5 チェックサムを計算します。

次の図に示すように、アップグレードバンドル上にポインタを置くと、MD5 チェックサムが表示されます。

File Information	Release Date	Size	
Readme for mandant "CSCum04132" Acs-5-5-PreUpgrade			<input type="button" value="Add to cart"/> <input type="button" value="Download"/> <input type="button" value="Add to cart"/>
Pre-Upgrade ACS5.5-5-PreUpgrade			<input type="button" value="Download"/> <input type="button" value="Add to cart"/>
Readme for mandant "CSCum04132" Acs-5-5-PreUpgrade			<input type="button" value="Download"/> <input type="button" value="Add to cart"/>
Pre-Upgrade ACS5.5-5-PreUpgrade			<input type="button" value="Download"/> <input type="button" value="Add to cart"/>
ACS 5.5 Application Upgrade Package ACS_5.5.0.46.tar.gz	25-NOV-2013	1229.46 MB	<input type="button" value="Download"/> <input type="button" value="Add to cart"/>

Details

Description: **ACS 5.5 Application Upgrade Package**

Release: **5.5.0.46**

Release Date: **25/Nov/2013**

File Name: **ACS_5.5.0.46.tar.gz**

Size: **1229.46 MB** (1289181379 bytes)

MD5 Checksum: **e67039e88ad655a89c3399e02ef89c1e**

SHA512 Checksum: **f71e3df569cc6bdc14d0fc31ac1f1e58...**

[ReadMe_for_ACS_5.5_Upgrade_Package](#) | [Security Advisory](#)

MD5 チェックサムが一致しない場合、cisco.com からファイルを再度ダウンロードします。アップグレードを実行するためには、必ず FTP リポジトリを使用してください。TFTP は UDP ベースで、このような大きなファイルの転送に信頼できません。FTP サーバに FTP 経由でファイルを配置する際、ASCII モードではファイルが破損するため、必ずバイナリ モードでファイルを転送します。

解決策 3 - ACS のスペース不足

このエラーは、ACS のハードディスク ドライブ (HDD) に十分な容量がない場合も発生します。アプリケーションのアップグレードは storeddata パーティションを使用します。アップグレードが開始されると、アップグレード バンドルは ACS に転送され、ACS はそのファイルを storeddata に保管します。ファイルの保存またはファイルの抽出のための十分なスペースが storeddata にない場合、エラーが表示されます。

/storeddata パーティションに十分なスペースがあるかどうかを確認するには、ACS の CLI にログインし、次のコマンドを入力します。

1. **show tech-support** <Enter>
2. **//df -h** <Enter> (--More-- プロンプトで)

出力結果は、次のようになります。

```
ACS-VM/admin# sh tech

#####
Application Deployment Engine(ADE) - 2.1.1.136
Technical Support Debug Info follows...
#####
*****
Displaying startup-config...
*****

!
hostname ACS-VM

!
```

```
ip domain-name CISCOLAB.LOCAL
!  
ipv6 enable
!
```

```
/df -h
```

```
...skipping
```

```
df -h output...
```

```
Filesystem      Size  Used Avail Use% Mounted on  
/dev/mapper/smosvg-rootvol  
                7.7G 232M  7.1G   4% /  
/dev/mapper/smosvg-altrootvol  
                1008M  34M  924M   4% /altroot  
/dev/sda1        99M   21M   74M  22% /boot  
none            2.0G    0  2.0G   0% /dev/shm  
/dev/mapper/smosvg-home  
                1008M  34M  924M   4% /home  
/dev/mapper/smosvg-localdiskvol  
                63G  234M   60G   1% /localdisk  
/dev/mapper/smosvg-optvol  
                347G   49G  281G  15% /opt  
/dev/mapper/smosvg-recvol  
                1008M  34M  924M   4% /recovery  
/dev/sda3        981M  18M  914M   2% /storedconfig  
/dev/mapper/smosvg-storedatavol
```

```
4.9G  3.0G  1.7G  65% /storeddata
```

```
/dev/mapper/smosvg-tmpvol  
                7.7G   52M  7.3G   1% /tmp  
/dev/mapper/smosvg-usrvol  
                7.7G 646M  6.7G   9% /usr  
/dev/mapper/smosvg-varvol  
                9.7G   97M  9.1G   2% /var
```

storeddata の使用可能スペースのサイズはアップグレード バンドルの 2 倍以上である必要があります。そうでない場合、アップグレードが失敗する可能性が高くなります。

storeddata パーティションのスペースを空けるには、Cisco Technical Assistance Center (TAC) でケースをオープンしてください。

注: [ACS 5.5 のインストールおよびアップグレード ガイド](#)で説明されているように、アップグレードは 500 GB 以上のハードディスク領域のある仮想マシンでのみサポートされています。

storeddata パーティションには固定された割合のハードディスク領域が割り当てられます。小規模なハードディスクでは、割り当てられたスペースが平均的なアップグレード バンドルのサイズの 2 倍に満たないため、この方法でデバイスをアップグレードできない場合があります。代わりにサーバを新しいバージョンに再イメージ化し、古いバージョンから構成のバックアップを復元

する必要があります。この方法でアップグレードするためのサポート対象のアップグレードパスは各 ACS バージョンのアップグレードガイドに記載されています。